

ゆとりある教育を求め 全国の教育条件を 調べる会 ニュース

2013.1.21発行

NO.29

研究会ご案内号

「第4回 教職員配置状況の 調べ方研究交流会」

を行います。

2月3日(日)午前10時より、大阪市のたかつガーデン会議室にて、調査研究会を計画しました。平成22年度の数値をモデルとして、概算～申請～配当～総額算定～決算(精算・返還)の教職員給与費の全体の流れを検討します。ぜひ、ご参加をお願いいたします。

(別紙 案内状を参照してください。)

長野県

高教組・県教組・高教文化会議共催で

教育条件整備の学習会が

実施されることになりました!(チラシを参照)

2月16日(土)午後1時～4時30分

会場 長野市 高校会館(本館)

講師 山崎洋介(調べる会事務局長)

演題 本当の30人学級を実現するには?

(なお、翌日にも、調査方法についての講習会を計画中です。詳しくは、決まり次第お知らせします。)

yutoriarukyoku@te.lolipop.jp

メールはこちらへ

「戦後の教育法研究の 空白を埋める

画期的な書」・・・宮崎大学の中川律先生が、「季刊教育法175号(*)」に書かれた『公教育の無償性を実現する』の書評です。

一部を紹介します。

「戦後の教育法学では、教育内容・方法への国家介入の限界に関心が集中し、それに比べ、教育条件整備法制研究は圧倒的に不足してきた。(中略)戦後教育法制の構造転換を狙う初の研究書である。」

*エイデル研究所 2013年3月25日発行

「新人・若手教師への支援のあり方」特集号

¥2000円

九民研 分科会でレポート提出 in 福岡市

昨年末の12月23～24日、福岡大学を会場にして九州民間教育団体研究集会が行われました。調べる会より橋口幽美が、「九州各県の公立小中学校の状況・H22年度」を一覧表にして報告しました。

追加請求した

「文科省次年度国庫負

担金の要求額積算資料」

平成19～25年度分

が届きました。

データCDにしたものを

今年度の会費を納入された

方には、同封しています。

賛助会員・会員外の方で前

回CDを申し込まれた方に

は、一緒にして送付いたしま

す。

調べる会からも

レポート提出し参加した

教育のつどいの記録集

「日本の民主教育2012」

(定価 2800円)

本会に申し込めば、

1000円(送料込)です。

メールか、ハガキか、

FAXで

お申し込みください。